



高松市夢みらい図書館の「たかまつミライエ」内各施設との連携

香川県 高松市夢みらい図書館

基本データ

所在地	香川県高松市松島町 1-15-1
職員数	6人
うち司書数	4人
蔵書数	約101,000冊
利用登録者数	約298,000人
年間貸出冊数	約457,000冊
(児童用図書貸出数 約247,000冊)	

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】複合化、空間づくり

【活動のねらい】

- 夢みらい図書館、こども未来館、平和記念館、男女共同参画センターの4つの施設が入った複合施設である「たかまつミライエ」内のそれぞれの施設の特徴を活かしながら連携し、一体的かつ効果的に活用することにより子どもたちの読書活動を推進する。

取組・活動の概要

(1) こども未来館学習

- 市内小学校4年生を対象に、図書館、こども未来館、平和記念館と連携し一体的に実施している(図書館学習、科学実験学習、平和学習等)。



科学展示室

(2) 館内に各施設の関連図書コーナーを設置

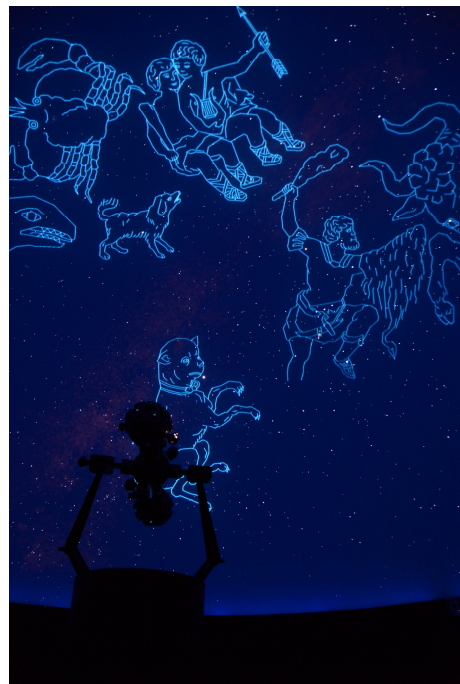
- 「たかまつミライエ」内各施設の展示テーマに沿った図書を集めたコーナー(「科学」「昆虫」「生き物」「宇宙」「平和」)を図書館閲覧室に設置。



各施設関連図書コーナー

(3) 星空おはなし会

- 図書館が養成した「こども司書」が描いた、星座に関する物語の挿絵をプラネタリウムのドームに投影しながら司書が物語を語る「星空おはなし会」を開催。物語に出てきた星座の解説も行う。
- 平成29年度から養成している「こども司書」の活動の場の一つとして位置付けている。



プラネタリウム

取組・活動の工夫や特徴

- こども未来館学習のうち、図書館学習では館内の説明のほか、読み聞かせや図書の貸出を行うなど、図書館に親んでもらえるよう努めている。
- 平成28年11月の開館当初から各施設に関連する図書コーナーを設置しているが、令和元年度から科学展示室にも図書館の関連図書を設置した。

取組・活動の成果や今後の展望

- 「星空おはなし会」は平成30年度から、年2回読書週間に合せ実施しており、プラネタリウムで実施するおはなし会として定着している。
- 今後とも、複合施設の特性を生かした各施設の相互活用・連携を行い、子どもたちが楽しみながら読書に親しむ機会を提供したい。

